



らぶく La・Book

4月号
No.58

本年度の安曇野市図書館は

- 1 「第二次安曇野市図書館基本計画」を策定します。
- 2 充実した図書資料の収集と情報発信を進めます。
- 3 読書活動推進のための実践講座、講演会、講座・おはなし会を行います。
- 4 読書支援が必要な方へのサービスの充実を図ります。
- 5 市内幼保小中高との連携を図り、子どもの読書に関わる活動、学習支援を行います。
- 6 図書館フェスタをはじめとする全館統一事業の充実を図ります。
- 7 新三郷図書館開館（平成29年度中開館予定）に向けて、準備を進めます。



春は子どもが主役 「こどもの読書月間」開催



春の読書月間中には、子どもの読書に関連した記念日やイベントがたくさんあります。

市内全図書館では、子どもを対象とした『こどもの読書月間』を4月1日(土)から5月14日(日)まで開催しています。読書通帳をマスキングテープでデコレーションできる館や、読んだ本を読書通帳に記入してマグネットしおりがもらえるキャンペーンを行っています。



また、市内全5館の児童書・絵本の展示は「本はおいしい」を共通テーマで実施します。全ての館でテーマの関連本をそろえて、皆様のご来館をお待ちしています。キャンペーンの詳細内容は図書館内ポスターをご覧ください。

こどもの読書月間中の各館おはなし会・イベント予定

中央	おはなしのとびら	毎週(水)	10:30
	おはなしとしょうかん	4/15(土)	10:30
	絵本で科学遊びをしよう!		
		4/22(土)	10:30※要申込
豊科	ちいさいたんぽぽ	4/21(金)	11:00
	おはなしたんぽぽ	4/21(金)	16:30
堀金	おはなしのへや	4/18(火)	10:30
	おはなしのへや	4/18(火)	16:30
	おりがみのへや	4/26(水)	16:30
明科	ひまわり講座おりがみで遊ぼう		
		4/23(日)	10:00※要申込
	ひまわりおはなし会	4/23(日)	11:00
三郷	ポケットの会	4/8(土)	10:30

三郷図書館

奮闘! 調べもの日記(レファレンス)

「三郷のりんご」っていつ頃から つづられている?

表紙

今から百年前、大正5年(1916)小倉村(現三郷小倉)降幡宇一さんが室山の西の集落、当時は官林(国有林)と呼ばれる一面の赤松林だった南小倉の傾斜地に、りんごの木を植えたのが始めだそうです。やがて官林は開墾されて養蚕の桑畑になりました。昭和初期には養蚕業が不況になり、需要のあるりんご栽培へ転換が急激に進みます。昭和10年頃(1935)には「紅玉(こうぎょく)」や「国光(こっこう)」が栽培され、小倉を中心に山麓地帯に広がりました。

戦争で一時停滞後、新しい農薬の普及や同30年代(1955)の共同防除組合の設立、スピードスプレー導入により栽培が盛んになります。同46年(1971)に中信平土地改良事業の左岸水路工事により灌漑施設が整備され、前後して「ふじ」が栽培されます。同50年頃(1975)、梓川村小室の果樹研究会の「わい化栽培」による低木化がなされ、質・量共に大変向上しました。

このような人々の工夫と努力が実現し同59年(1984)には日本農業賞天皇杯を獲得し、全国有数のりんご産地へと発展しました。



三郷地区マンホール：りんごのデザイン

<関係資料>

- 『りんご村への道』 三郷村教育委員会 1998年
- 『三郷村誌Ⅱ 第3巻 歴史編 下』 三郷村誌編纂委員会 1997年
- 『安曇野の郷科書』 安曇野市教育委員会 2014年

3月貸出ランキング

一般書

- 1 火花／又吉直樹
- 2 希望荘／宮部みゆき
- 〃 三鬼／宮部みゆき
- 4 九十歳。何がめでたい／佐藤愛子
- 〃 人生がときめく片づけの魔法[1]／近藤麻理恵
- 〃 ラプラスの魔女／東野圭吾
- 7 騎士団長殺し 第1部／村上春樹
- 〃 君の隣を食べたい／住野よる
- 〃 恋のゴンドラ／東野圭吾
- 〃 コンビニ人間／村田沙耶香 他

児童書

- 1 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか
- 2 バムとケロのおかいもの／島田ゆか
- 3 くれよんのくろくん／なかやみわ
- 〃 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 〃 バムとケロのそらのたび／島田ゆか
- 6 だるまさんと／かがくいひろし
- 〃 だるまさんの／かがくいひろし
- 〃 バムとケロのにちようび／島田ゆか
- 9 かいけつゾロリのじごくりょこう／原ゆたか

AV資料

- 1 ドラえもん のび太の宇宙小戦争／芝山 努監督
- 2 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督
- 3 ウルトラマンティガ&ウルトラマンダイナ ウルトラマンギア／小中和哉監督
- 〃 ハウルの動く城／ダイアナ・ウィン・ジョーンズ原作
- 5 コクリコ坂から／宮崎吾朗監督 他多数

中央図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『笹離宮 蓼科笹類植物園の魅力』

表紙

大泉高明／主婦の友社
蓼科高原の穴場スポット「笹離宮」。離宮とは皇室の別邸のことを呼びますが、ここでは「笹のための離宮」という意味のようです。普段は目立った存在ではない笹ですが、「笹離宮」では120種以上が展示され、まさに笹が主役の植物園です。また、数寄屋建築と笹が融合した美しい庭園が見られ、実際に行ってみたところ神秘的で違う世界に迷い込んだような感覚に。笹の魅力を新発見できるかもしれません。

児童書

『よもぎだんご』

表紙

さとうわきこ作・絵／福音館書店
ばばあちゃんと子どもたちは、よもぎだんごを作るために野原へ出かけました。子どもたちはいろいろな草の食べ方や取り方を教わりました。家に帰り、ばばあちゃんと子どもたちは一緒によもぎだんごを作ります。今日は、ばばあちゃんの誕生日です。春を感じさせられ、思わず野原に出かけたくなる絵本です。

私と図書館

(20歳 専門学校生)

私は、主に勉強する目的で図書館を使用させていたでいています。

日々の予習・復習、テスト勉強、受験勉強、調べものなど、たくさん足を運んでいます。高校受験の際には、友達と毎日行き、勉強をしました。私にとって図書館は、勉強の辛い思い出と友達と一緒に勉強した思い出の場所の一つでもあります。

私は、そんな図書館の空気が好きです。本をめくる音、本のバーコードを読みとる音、入口が開く音、すべてが落ち着きます。

また、隣の席で勉強する人、本を読んでいる人、そんな周りの人が、勉強がどんなに嫌な時でも、私に刺激をくれます。

時には、息抜きに本を読み、読み始めると気づけば1時間ということが度々あります。私は、そんな図書館が大好きです。これからもずっと利用していきたいです。

※編集後記※

『安曇野風土記』から「サクラ 桜」(笹本正治著)が刊行されました。

光城山や黒沢川堤防並木、豊科大同神社南側の枝垂桜、明科南陸郷の山桜など、安曇野の美しい桜がたくさん紹介されています。

この本を片手に、新たな自分の桜に出会うために、安曇野を巡ってみたいと思います。

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
- 豊科図書館 ☎71-4022
- 三郷図書館 ☎76-3078
- 堀金図書館 ☎72-3601
- 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>